

平成30年3月21日(水・祝)

PM12:30～

早稲田大学38号館AV教室

平成30年度 第1回 関東学生卓球連盟 代議員会

議 題

- 1) 平成30年度 役員改選
- 2) 平成29年度 事業報告
- 3) 平成29年度 登録状況報告・会計報告
- 4) 規約等改正(案)について
- 5) 平成30年度 事業計画(案)  
(含・使用球の件(統一球制度の採用について))
- 6) 平成30年度 会計予算(案)
- 7) 平成30年度 登録について
- 8) 平成30年度 前期大会等要項について
- 9) その他
  - ・学連への連絡の件(メール使用の推奨など)
  - ・エントリーシステムについての諸連絡
  - ・国際交流届の件
  - ・全日本選手権 予選会申請書の件
  - ・所沢市民体育館利用方法について
  - ・関東学連の会計処理の件
  - ・各種オープン大会への出場について(再確認)
  - ・OB・OG連盟加盟について
- 10) 以下、1・2部、及び3部以下別
  - 1・2部校
    - ・春リーグ、新人戦、関東高体連合同強化事業、等の連絡事項
  - 3部以下
    - ・春季リーグ戦・会場及び日程について

1) 平成30年度 役員改選

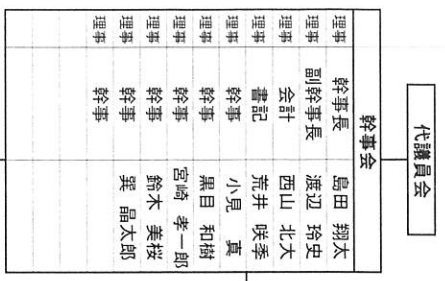
平成30年度役員			
会長		鈴木 一雄	中央大出身
副会長		齊藤 進	日本大出身
		西村 卓二	中央大出身
		細井 孝一	専修大出身
		河原 智	早稲田大出身
監査		小林 操	國學院大出身
		君波 範明	日本大出身
常任相談役		松崎 キミ代	専修大出身
顧問		兒玉 圭司	明治大出身
		森 武	早稲田大出身
		等々力 肇	筑波大出身
		波岡 實	専修大出身
		甘竹 秀雄	専修大出身
		伊澤 孝	早稲田大出身
		渋谷 五郎	明治大出身
参与		原田 宜亮	立正大出身
		山本 義徳	中央大出身
		武山 嘉成	慶應義塾大出身
		横須賀 成良	立正大出身
理事長	(OB連盟推薦)	黒羽 隆二	國學院大出身
副理事長	(監督会推薦)	鄭 泰應	日本体育大監督
	(監督会推薦)	氏田 知孝	日本大監督
	(OB連盟推薦)	鈴木 達也	東海大出身
	理事	(監督会推薦)	渡邊 勝美
櫻井 茂雄			早稲田大監督
宮本 勝典			法政大監督
池田 由美子			大正大監督
高山 幸信			明治大監督
人見 剛			國學院大監督
長崎 隆志			駒澤大監督
永山 健一			早稲田大監督
高宮 啓			専修大監督
矢島 淑雄		中央大監督	
(OB連盟推薦)		太田 秀明	青山学院大出身
		多賀 康之	立教大出身
		小野 博良	専修大出身
(会長推薦)		古谷 修一	慶応義塾大総監督
		沼田 政之	埼玉工大総監督
		佐藤 真二	明治大出身
		恒川 明久	専修大出身
		江尻 雄一	東洋大監督
		長田 拓也	日本大出身
	佐々木 修	國學院大出身	
板垣 賢一	専修大出身		

平成30年度幹事会			
理事	幹事長	島田 翔太	日本大学
理事	副幹事長	渡辺 玲史	國学院大学
理事	会計	西山 北大	駒澤大学
理事	書記	荒井 咲季	早稲田大学
理事	幹事	小見 真	日本体育大学
理事	幹事	黒目 和樹	日本体育大学
理事	幹事	巽 晶太郎	早稲田大学
理事	幹事	宮崎 孝一郎	明治大学
理事	幹事	鈴木 美桜	専修大学
理事	幹事		

平成30年度技術員			
男 子	渡辺 裕介	明治大学	4年
	郡山 北斗	専修大学	4年
	一ノ瀬 拓巳	中央大学	3年
	平野 晃生	早稲田大学	4年
	坪井 勇磨	筑波大学	4年
	南谷 将成	日本大学	4年
	水谷 良紀	駒澤大学	4年
	藤田 哲弘	日本体育大学	4年
	大槻 周瑛	法政大学	4年
	千葉 悠平	埼玉工業大学	4年
	吉田 朋弥	國學院大学	4年
	工藤 真弘	大正大学	4年
	尾島 達也	東京経済大学	3年
	坂本 紫信	東洋大学	4年
女 子	徳永 美子	早稲田大学	4年
	伊藤 佑里子	中央大学	4年
	谷岡 あゆか	日本体育大学	4年
	小室 聖	日本大学	4年
	安藤 みなみ	専修大学	4年
	滑川 明佳	東京富士大学	4年
	田口 瑛美子	筑波大学	3年
	小島 悠夏	國學院大学	4年
	松澤 帆乃果	淑徳大学	3年
	鈴木 円花	青山学院大学	4年
	中村 真優美	大正大学	4年
	嘉瀬 なつみ	東京経済大学	3年
	井上 結華子	東京女子体育大学	4年
	野沢井 初音	東洋大学	4年

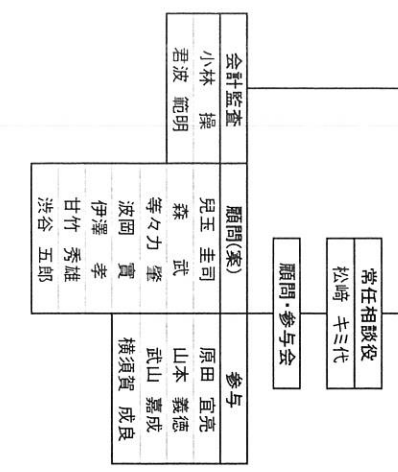
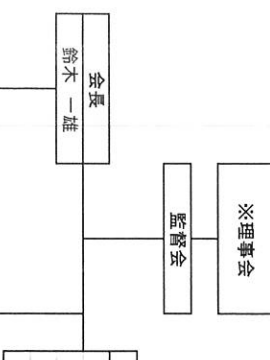
# 平成30年度 関東学生卓球連盟 組織図(案)

平成30年3月



技術員会		男子	女子		
渡辺 裕介	明治大	4年	徳永 美子	早稲田大	4年
郡山 北斗	専修大	4年	伊藤 佑里子	中央大	4年
一ノ瀬 拓巳	中央大	3年	谷岡 あゆか	日本体育大	4年
平野 晃生	早稲田大	4年	小室 聖	日本大	4年
坪井 勇磨	筑波大	4年	安藤 みなみ	専修大	4年
南谷 将成	日本大	4年	浦川 明佳	東京富士大	4年
水谷 良紀	駒澤大	4年	山口 坡美子	筑波大	3年
藤田 哲弘	日本体育大	4年	小島 悠夏	國學院大	4年
大槻 周瑛	法政大	4年	松澤 帆乃果	淑徳大	3年
千葉 悠平	埼玉工業大	4年	鈴木 円花	青山学院大	4年
吉田 明弥	國學院大	4年	中村 真優美	大正大	4年
工藤 真也	大正大	4年	嘉瀬 なつみ	東京経済大	3年
尾島 達也	東京経済大	3年	井上 結華子	東京女子体育大	4年
坂本 紫信	東洋大	4年	野沢井 初音	東洋大	4年

※学年は、H30年の新学年



日本学生卓球連盟

会長	児玉 圭司
副会長	鈴木 一雄
〇日理事	西村 卓二
〇日理事	河原 智
〇日理事	黒二 隆二
〇日理事	佐藤 知孝
〇日理事	氏田 知孝
監督役	鈴木 達也
幹事長	渡辺 玲史
会計	宮崎 会計
書記	小見 和樹
常任幹事	島田 翔太
幹事	西山 北太

(公財)日本卓球協会(29年度)

理事(日学連)	西村 卓二
評議員(日学連)	児玉 圭司
代表者会(種日学連)	勝 英雄

東京都卓球連盟

理事	鈴木 達也
評議員	宮本 勝典

※理事会

監督会推薦	宮本 勝典
OBOG連盟推薦	多賀 康之
会長推薦	沼田 政之
	沼田 政之
	佐藤 真二
	池田 由美子
	池田 由美子
	高山 幸信
	氏田 知孝
	人見 剛
	永山 健一
	長崎 隆志
	高宮 啓

部・委員会名	委員長	副委員長	委員	担当幹事
財務本部	部長 鈴木 達也	小野 博良	恒川 明久	島田 翔太
事務本部	部長 黒木 達也	長田 拓也	長田 拓也	西山 北太
会計	鈴木 達也	小野 博良	渡邊 勝美 大田 秀明 小野 博良 鈴木 達也 古谷 泰應 高宮 啓 矢島 淑雄	荒井 咲季
事業本部	部長 河原 智	宮本 勝典	沼田 政之 古谷 真二 佐藤 真一 高山 幸信 永山 健一 高宮 啓	黒目 和樹
強化本部	部長 鄭 泰應	氏田 知孝	人見 剛 江尻 雄一 矢島 淑雄	島田 翔太
強化本部	部長 黒羽 隆二	池田 由美子	長崎 隆志	西山 北太
総務本部	部長 細井 孝一	多賀 康之	沼田 政之	渡辺 玲史
総務本部	部長 氏田 知孝	江尻 雄一	長崎 隆志 長田 拓也 板垣 賢一	黒目 和樹
総務本部	部長 黒羽 隆二	池田 由美子	長崎 隆志 長田 拓也 板垣 賢一	黒目 和樹
総務本部	部長 黒羽 隆二	池田 由美子	長崎 隆志 長田 拓也 板垣 賢一	黒目 和樹

2) 平成29年度 事業報告 (詳細は、HP掲載の事業報告書を参照の事)

## 平成29年度・関東学生卓球連盟・事業日程

関東	日本	事業名	期日	会場
関		中華台北強化合宿(台湾遠征)	1/3(火)~7(土)	台湾
	日	ユニバーシアード国内予選会	1/31(火)~2/2(木)	味の素ナショナルトレーニングセンター ・共用コート
関		東京都女子高体連PR会	2/19(日)	武蔵野高校・体育館
関		2部以下強化練習会	2/24(金)PM1時~	専修大学・生田校舎・総合体育館・卓球場
関		欧州遠征(サフィールオープン等)	2/21(火)~2/28(火)	スウェーデン
関		送別会・兼・年間優秀選手表彰式	3/10(金)PM7時~	専修大学・神田校舎・1号館・15階ホール
関		第1回代議員会	3/18(土)PM1時~	早稲田大学・戸山キャンパス・38号館・AV教室
関		関東学連・関東高体連合同強化事業	4/9(日)	中央大学・多摩キャンパス・第1体育館
	日	日学連・高体連合同強化事業	4/14(金)~16(日)	味の素ナショナルトレーニングセンター
関		公認審判講習会	4/29(土)PM1時~	早稲田大学・戸山キャンパス・38号館・AV教室
関		春季リーグ戦		
		幹事校講習会	4/29(土)AM11時~	早稲田大学・戸山キャンパス・38号館・AV教室
		1部リーグ	5/4(木)・5(金)	港区スポーツセンター
			5/19(金)~21(日)	所沢市民体育館
		2部リーグ	5/19(金)~21(日)	所沢市民体育館
入替戦	6/10(土)	新座市民総合体育館		
関		関東新人戦	5/26(金)・27(土)	新座市民総合体育館
関		インカレ・関東予選	5/29(月)	駒沢体育館
	日	日学連・日・中・韓交流	6/16(金)~20(火)	新潟市東総合スポーツセンター
関		関東学生選手権	6/28(水)~30(金)	葛飾区・水元総合スポーツセンター
	日	第87回 全日本大学総合選手権・団体の部 (旧・全日本大学対抗)	7/6(木)~9(日)	北海道立総合体育センター (北海きたえ〜る)
関		関東学連90周年記念事業	7/15(土)	京王プラザ
関		第2回代議員会	7/22(土)PM0:30~	早稲田大学・戸山キャンパス・38号館・AV教室
関		全日学・関東予選	8/8(火)・9(水)	葛飾区・水元総合スポーツセンター
	日	ユニバーシアード	8/19(土)~30(水) (卓球:8/22(火)~29(火))	台湾
	日	第6回ドリームマッチ	8/26(土)~27(日)	京都・三段池公園総合体育館
関		第11回 関東学生チームカップ		
		〃 ・Cブロック(5・6部)	9/4(月)	駒沢屋内球技場
		〃 ・Bブロック(3・4部)	9/4(月)・5(火)	駒沢屋内球技場
関		秋季リーグ戦		
		幹事校講習会	8/27(日)PM1時~	岸記念体育会館・103号室
		1部リーグ	9/7(木)・8(金)	港区スポーツセンター
			9/15(金)~17(日)	所沢市民体育館
		2部リーグ	9/15(金)~17(日)	所沢市民体育館
入替戦	10/7(土)	新座市民総合体育館		
関		第11回 関東学生チームカップ		
		〃 ・Aブロック(1・2部)	9/26(火)・27(水)	駒沢屋内球技場
	日	第84回 全日本大学総合選手権・個人の部 (旧・全日本学生選手権)	10/26(木)~29(日)	所沢市民体育館
	日	第14回 全日本学生選抜選手権	11/24(金)~25(土)	ラクタブドーム (旧・なみはやドーム)・サブアリーナ
関		第52回 会長杯		
		〃 ・Bブロック(3部以下)	12/5(火)・6(水)	エスフォルタアリーナ八王子
		〃 ・Aブロック(1・2部)	12/5(火)・6(水)	エスフォルタアリーナ八王子
	日	欧州遠征(フィンランドオープン等)	12/4(月)~12(火) (大会期間:12/7(木)~10(日))	フィンランド・ロホヤ
関		韓国遠征(強化合宿)	12/27(水)~31(日)	韓国

↑ ↑  
「日」は、日学連関連事業  
「関」は、関東学連関連事業

H29年度のスケジュールの特徴は、  
・関東学連は、全日学を主管した。  
・関東学連は、創立90周年を迎え、記念行事を行なった。

# 関東学連・登録人数一覧表

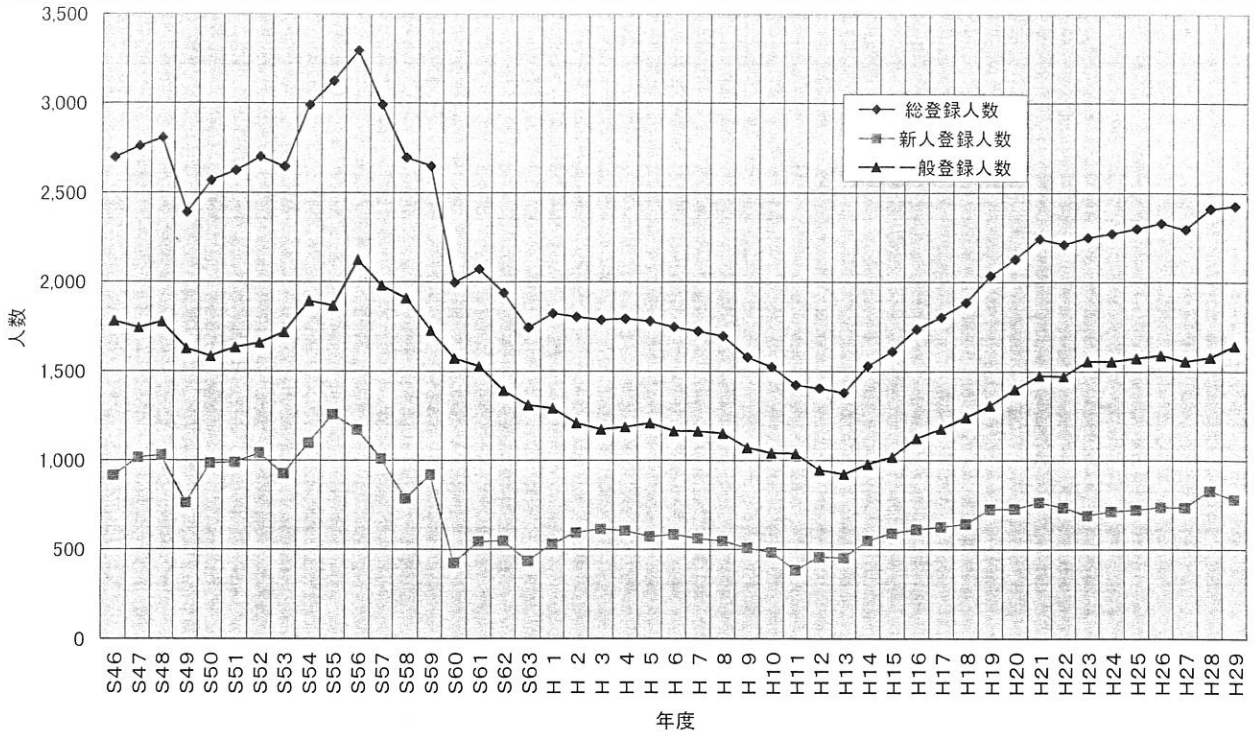
## (S46~H29・47年分)

### 登録校数

		関東		
		総登録人数	新人登録人数	一般登録人数
S46	1971	2,697	916	1,781
S47	1972	2,760	1,016	1,744
S48	1973	2,806	1,028	1,778
S49	1974	2,390	762	1,628
S50	1975	2,569	985	1,584
S51	1976	2,624	990	1,634
S52	1977	2,701	1,041	1,660
S53	1978	2,646	926	1,720
S54	1979	2,989	1,096	1,893
S55	1980	3,124	1,257	1,867
S56	1981	3,294	1,170	2,124
S57	1982	2,990	1,010	1,980
S58	1983	2,695	787	1,908
S59	1984	2,649	920	1,729
S60	1985	1,996	423	1,573
S61	1986	2,071	543	1,528
S62	1987	1,937	547	1,390
S63	1988	1,744	435	1,309
H 1	1989	1,823	531	1,292
H 2	1990	1,804	594	1,210
H 3	1991	1,788	614	1,174
H 4	1992	1,794	606	1,188
H 5	1993	1,781	572	1,209
H 6	1994	1,748	583	1,165
H 7	1995	1,724	561	1,163
H 8	1996	1,697	546	1,151
H 9	1997	1,580	508	1,072
H10	1998	1,525	483	1,042
H11	1999	1,422	383	1,039
H12	2000	1,404	456	948
H13	2001	1,379	454	925
H14	2002	1,530	549	981
H15	2003	1,611	591	1,020
H16	2004	1,736	612	1,124
H17	2005	1,803	626	1,177
H18	2006	1,885	644	1,241
H19	2007	2,034	727	1,307
H20	2008	2,128	729	1,399
H21	2009	2,243	766	1,477
H22	2010	2,210	737	1,473
H23	2011	2,249	691	1,558
H24	2012	2,272	715	1,557
H25	2013	2,299	724	1,575
H26	2014	2,330	739	1,591
H27	2015	2,295	737	1,558
H28	2016	2,411	831	1,580
H29	2017	2,427	783	1,644

		関東
S46	1971	165
S47	1972	166
S48	1973	172
S49	1974	177
S50	1975	172
S51	1976	170
S52	1977	166
S53	1978	173
S54	1979	178
S55	1980	182
S56	1981	188
S57	1982	197
S58	1983	197
S59	1984	176
S60	1985	176
S61	1986	179
S62	1987	176
S63	1988	171
H 1	1989	166
H 2	1990	162
H 3	1991	156
H 4	1992	154
H 5	1993	148
H 6	1994	147
H 7	1995	148
H 8	1996	146
H 9	1997	140
H10	1998	136
H11	1999	128
H12	2000	116
H13	2001	122
H14	2002	123
H15	2003	127
H16	2004	130
H17	2005	127
H18	2006	131
H19	2007	134
H20	2008	139
H21	2009	142
H22	2010	145
H23	2011	144
H24	2012	143
H25	2013	144
H26	2014	149
H27	2015	150
H28	2016	159
H29	2017	159

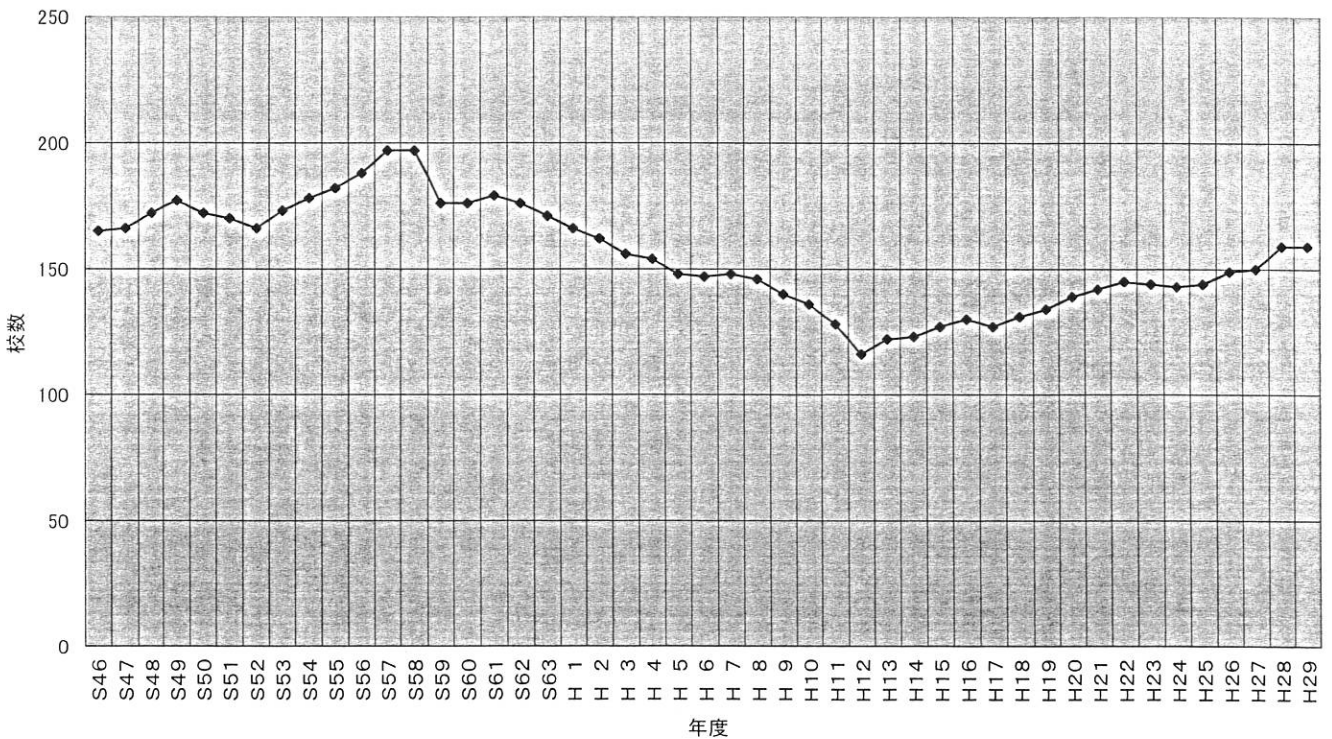
関東学連・登録人数



登録人数・2, 427人は、昭和59年（1984年）以来、33年ぶりの最多人数。

登録校数・159チームは、去年と同数で、平成2年(1990年)以来、27年間で最多タイ。

関東学連・登録校数



平成29年度 関東学生卓球連盟 会計報告 一覧表

平成29年12月31日 現在

(1) 一般会計 収支一覧表

収入の部		支出の部	
事業収入	39,338,259	事業支出	35,242,737
		当期益金	4,095,522
合 計	39,338,259	合 計	39,338,259

(2) 特別会計・周年積立金・ 収支一覧表

収入の部		支出の部	
今年度積立金	300,000	今年度取り崩し	1,200,514
銀行利子	194		
前年度繰越金	1,500,561	次年度繰越金	600,241
合 計	1,800,755	合 計	1,800,755

(3) 資産一覧表

期 首		期 末	
一般会計		一般会計	
現金	2,107,673	現金	1,385,873
銀行預金		銀行預金	
普通預金	14,829,485	普通預金	18,446,636
定期預金	2,001,624	定期預金	3,201,795
周年積立金・特別会計		周年積立金・特別会計	
定期預金	1,500,561	定期預金	600,241
資産合計	20,439,343	資産合計	23,634,545
当期益金	3,195,202		
合 計	23,634,545	合 計	23,634,545



4) 規約等改正 (案) について

関東学生卓球連盟・事業実施細則・改正案

第 8 条 関東学生卓球リーグ戦 (主催 関東学生卓球連盟)

12. 個人表彰について

(従来条文)

ト. 特別賞

4年間 (短大は2年間) 通算し、1部28勝以上 (短大は14勝以上)、2部25勝以上 (短大は13勝以上) の者。

3部以下は4点先取7点制 (6単1複、又は5単2複) の場合は30勝以上 (短大は15勝以上)、3点先取4単1複制の場合は25勝以上 (短大は13勝以上) の者は学生卓球連盟に自己申請すること。但し、部の昇降や試合形式の変更に伴い、以上の単純計算が不可能な場合は、次の換算表に基づいて計算し、獲得ポイントが27,300に達した場合に特別賞を認めるものとする。

なお、通常履修年限が短い学校 (短大など) で獲得した特別賞は、通常履修年限が長い学校 (4年生大学など) に編入した際には取り消されるものとする。

4年制の場合		特別賞 基準勝数 (a)		1勝のポイント (b)	特別賞 基準ポイント (c) = (a) × (b)
1部	8校制	28勝	×	975	= 27300
	6校制	20勝	×	1365	= 27300
2部		25勝	×	1092	= 27300
3部以下	4点先取	30勝	×	910	= 27300
	3点先取	25勝	×	1092	= 27300

2年制の場合		特別賞 基準勝数 (a)		1勝のポイント (b)	特別賞 基準ポイント (c) = (a) × (b)
1部	8校制	14勝	×	1950	= 27300
	6校制	10勝	×	2730	= 27300
2部		13勝	×	2100	= 27300
3部以下	4点先取	15勝	×	1820	= 27300
	3点先取	13勝	×	2100	= 27300

(2017-10/18-第4回理事会・12/11-第5回理事会 承認)

改正のポイント

H29・秋後の特別賞の自己申告中に

- ・ダブルスの勝ち数を加えたもの
- ・最終学年でない者 (3年生)

の申請があった。

また、現行規定では特別賞の対象がシングルスのみとの記載がないため、不明確であるとの指摘のメールと電話があった。

平成17年に最優秀ペア賞が創設される前は、個人賞もシングルス対象のみであり、特別賞に特記しなくとも誤解を招くことは少なかったが、現在は事情も違っている。指摘があったことを良い機会とし、誤解を招かない規定に改正する。

6年制 (医科大学・歯科大学等)、1年制 (専門学校等) の追記。

- ・6年制・1年制を追加することにより、条文中の説明とすると過剰に長くなるため、「換算表参照」の旨の文に整理。
- ・6年制・1年制は、基本的に、2年制の勝ち数の3倍で6年制、2分の1で1年制としている。

例外は、6年制の3部以下4点先取 (45勝→42勝) と1年制の3部以下4点先取 (8勝→7勝)。

現在の特別賞基準ポイント・27,300は、特別賞基準勝数 (28勝・20勝・25勝・30勝・14勝・10勝・13勝・15勝) の最小公倍数で算出されている。

ここに、45や8を加えると数が大きくなり、わかりずらくなるため、従来の27,300は変更せず、この約数である42と7にする。

ト. 特別賞

在学期間中のシングルス勝利数によって、以下の基準数を越えたものに対し、最終学年の秋季リーグ戦終了後に授与される。ダブルスの勝利数は加算しない。入替戦の勝利数は加算しない。

4年制、2年制、6年制、1年制、それぞれ次の換算表に基づいて計算し、獲得ポイントが27,300に達した場合に特別賞を認めるものとする。

2部以下の選手は、最終学年の秋季リーグ戦終了後、基準をクリアした場合、関東学生卓球連盟に自己申請すること。

なお、通常履修年限が短い学校(短大など)で獲得した特別賞は、通常履修年限が長い学校(4年制大学など)に編入した際には取り消されるものとする。

4年制の場合		特別賞 基準勝数 (a)		1勝のポイント (b)	特別賞 基準ポイント (c) = (a) × (b)
1部	8校制	28 勝	×	975 =	27300
	6校制	20 勝	×	1365 =	27300
2部		25 勝	×	1092 =	27300
3部以下	4点先取	30 勝	×	910 =	27300
	3点先取	25 勝	×	1092 =	27300

2年制(短大)の場合		特別賞 基準勝数 (a)		1勝のポイント (b)	特別賞 基準ポイント (c) = (a) × (b)
1部	8校制	14 勝	×	1950 =	27300
	6校制	10 勝	×	2730 =	27300
2部		13 勝	×	2100 =	27300
3部以下	4点先取	15 勝	×	1820 =	27300
	3点先取	13 勝	×	2100 =	27300

6年制の場合 (医科大歯科大等)		特別賞 基準勝数 (a)		1勝のポイント (b)	特別賞 基準ポイント (c) = (a) × (b)
1部	8校制	42 勝	×	650 =	27300
	6校制	30 勝	×	910 =	27300
2部		39 勝	×	700 =	27300
3部以下	4点先取	42 勝	×	650 =	27300
	3点先取	39 勝	×	700 =	27300

1年制の場合 (専門学校等)		特別賞 基準勝数 (a)		1勝のポイント (b)	特別賞 基準ポイント (c) = (a) × (b)
1部	8校制	7 勝	×	3900 =	27300
	6校制	5 勝	×	5460 =	27300
2部		7 勝	×	3900 =	27300
3部以下	4点先取	7 勝	×	3900 =	27300
	3点先取	7 勝	×	3900 =	27300

第10条 各大会ランキング規定

大会ランキングの審査は次の基準による

1. その年度の各大会毎に優勝者を1位、準優勝者を2位とし、以下、それぞれ実戦の内容を基にして審査する
2. 実戦内容の審査において同等程度と認められる者が複数の場合は前年度当該大会当該種目のランキングを、次に他の成績を審査の対象とすることができる。但し、過去の成績を審査する際には、ダブルスのペア変更による両者の内の一方、又は両方のランキングは参考資料に留める。



大会ランキングの審査は次の基準による

1. ランキング決定直前の試合内容  
(3・4位の決定は敗れた準決勝の試合内容。  
5～8位の決定は敗れた準々決勝の試合内容。  
9～16位の決定は敗れたベスト8決定戦の試合内容。)
  - ① ゲームの得失比率
  - ② ポイントの得失比率
2. ランキング決定の次前の試合内容：  
(3・4位の決定は最後に勝った準々決勝の試合内容。  
5～8位の決定は最後に勝ったベスト8決定戦の試合内容。  
9～16位の決定は最後に勝ったベスト16決定戦の試合内容。)
  - ① ゲームの得失比率
  - ② ポイントの得失比率
3. 前年度のランキング、今年度のシード順位
4. 今大会の同一種目の他の試合内容：上位シード者との試合内容など

原則として前項1.により決定するが、1.が同成績の場合は、2. 3. 4.を順次適用して決定する。

(2018-2/20-第6回理事会 承認)

(現行)

第7条 会長杯争奪卓球大会 (主催 関東学生OB卓球連盟)

2. ブロック分け

Aブロック 当該年度秋季関東学生リーグ戦1～2部校

Bブロック 当該年度秋季関東学生リーグ戦3部～編成外校

秋季リーグ戦後の入替戦の結果は、本大会のブロック分けには関係しない。

なお、当該年度のBブロックにおいて、シングルス上位4名、ダブルス上位2組に入った者、及びペアは、当該年度のAブロックに参戦する権利を有する。その際、追加の参加料は必要としない。

なお、Aブロック参戦者の決定にあたっては、次の通り「見なしランク」を設定し、参戦の意思がある者より、この順に確定させる。

- 1位 … 優勝者
- 2位 … 準優勝者
- 3位 … 準決勝で優勝者に敗れた者
- 4位 … 準決勝で準優勝者に敗れた者
- 5位 … 準々決勝で優勝者に敗れた者
- 6位 … 準々決勝で準優勝者に敗れた者
- 7位 … 準々決勝で3位者に敗れた者
- 8位 … 準々決勝で4位者に敗れた者

(以下、同様)



(変更案)

太字部分、削除

図2表16

- 5) 平成30年度 事業計画(案)(別冊資料・前期大会等要項 P2 参照)  
(含・使用球の件(統一球制度の採用について))

### 2018年(平成30年度)・関東学連・統一球制度採用の件

関東学連では、プラスチックボール採用以降、セルロイドボール時代から続く選択球制を採用し続ける一方で、2年連続で加盟校の意向を問うアンケートを実施するなど、統一球制度の要・非を検討してきました。

この度、3/3(土)に行なわれました関東学連・平成30年度・第1回理事会において、平成30年度より関東学連では「大会ごとの統一球制度」を採用することとなりました。これを受けて、各大会に割り当てるボールに関し、以下の通り決定しました。

	大会No	ニッタク	タマス	Victas	日程(参考情報)
関東新人戦	1	○			5/3~4
春リーグ 1・2部	2		○		5/11~13、25~26
3部以下	3	○			4/29~6/8の間の2日間
関東学生選手権	4	○			6/21~23
チームカップ B・Cブロック	5	○			7/28~29
Aブロック	6	○			8/30~31
秋リーグ 1・2部	7		○		9/14~16、20~21
3部以下	8	○			8月末から10/5の間の2日間
会長杯	9			○	12/ 8~ 9

※インカレ予選、全日学予選は、それぞれインカレ本戦、全日学本戦と同じボールを採用します。  
→ 3/17(土)の日学連・第1回理事会の結果、従来通り主要3社による選択制の継続採用と決定。  
(下記、3社・各1種類の計3種類からの選択)

※春秋のリーグ戦の入替戦は、1・2部入替戦と2・3部入替戦のみ、タマスボールを使用し、3部位決定戦以下の試合はニッタクボールを使用します。(上位部に合わせる原則のため)

#### 使用ボール

ニッタクボール プラ3スター・プレミアム  
(従来と同じ)

タマスボール バタフライ スリースターボール A40+  
(昨年の G40+ から A40+ に変更)

Victasボール CP40+3スターボール  
(昨年後半の SL-PREMIUM 40+3スターボール から CP40+3スターボール に変更)

- 6) 平成30年度 会計予算(案) (別冊資料参照)
- 7) 平成30年度 登録について (別冊資料参照)
- 8) 平成30年度 前期大会等要項について (別冊資料参照)
- 9) その他

●学連への連絡の件(メール使用の推奨など)

学連への問い合わせ等、ご連絡は、電話よりもメールの方をお勧めします。  
電話の場合は、

- ・常時、役員がいるわけではないので連絡が取れないことがある  
(特に大会期間中など)。
  - ・記録が残らないので、誤解などからあとで「言った言わない」のトラブルになる危険性がある
- といったデメリットがあります。

学連にメールする際は(他の時でも同じでしょうが)、出来るだけ件名(タイトル)をつけるようお願いします。

受信側のメールツールの設定にもよりますが、タイトルのないメールは自動的に迷惑メールに振り分けられる危険性もあります。

学連のように、メールアドレスを一般に公開しているところには、1日に何十通も迷惑メールが来ますから、そこに紛れると見落とす危険性が高くなります。また、タイトルのないメールが他校も含め、何通も来ると、学連側としては後から探す場合などに非常に無駄な手間がかかります。

メールを送る時は注意してください。

また、メールタイトルは、そのメールの内容を端的に示すものであると理想的です。

●エントリーシステムについての諸連絡

関東学連のHP(<http://kanto-sttf.jp/index.html>)が、トラブルにより接続しづらくなることがあります。

エントリーシステム(<http://www.kanto-sttf.com/login>)は、関東学連のHPとは別のサーバーで動いている別のシステムです。

大会の申込や選手の追加登録などは、<http://www.kanto-sttf.com/login> から行なうことが出来ますので、覚えておいて下さい。

各種の登録作業を行なった際、「登録できました」といったメッセージが表示されずにID、パスワード入力待ちの初期画面に戻ることがあります。この場合は、タイムアウト（時間切れ）で、直前の入力内容は登録されていない可能性が高くなっています。

再度、ID、パスワードを入力し、ログインして、登録内容を確認してください。

「部員管理」→「部員登録一覧」→「編集」の出身校は、出来るだけ「〇〇高」に統一してください。

現在、「〇〇」や「〇〇高等学校」などバラバラの状態。

但し、秀光中等教育校など、「高」でない場合は、現状のままで良い。

登録されている情報が、そのままプログラムに掲載される内容に直結します。選手名の誤登録などが目立ちますので、注意してください。

例)「奈」と「菜」、「理」と「里」、「美」・「実」・「未」、など。

「大学管理」→「登録情報」の「代表者」「監督」「主務」「代議員」のメールアドレス記入欄が2つになっています。

学連からの通知は、添付ファイル付きや、HPへのリンクURL付きが多くなっています。

従来からの「メールアドレス」欄が、「数日に1回は必ずチェックする」、「添付ファイルやリンクURLを拒否しない」のであれば、それだけでも結構です。

新設の「メールアドレス2」は、「1がエラーの際のバックアップ」の位置付けです。

入力必須ではありませんが、出来れば登録してもらった方が連絡が付きやすくなります。

例)「1」は常時見るスマートフォンのメールアドレス

「2」は、数日に1回しか見ないが、添付ファイルなどの見やすいパソコンのメールアドレスなど、用途に応じて登録してください。

主務と代議員の「連絡先」（電話番号）と「メールアドレス」は、再度、

確認してください。全角・半角、コンマ(,)と点(、)や、ハイフン(-)と長音記号(ー)などに注意してください。(メールアドレスは、コピーして自分宛に送るなど)。

ヤフーメールからの受信を拒否するなど、受信メールの制御を行なっている場合は、少なくとも、japan\_kanto\_sttf@yahoo.co.jp からのメールのみは通すようにしてください。

また、添付ファイル付きメールやリンク付きメールを拒否する設定を行なっている場合も、可能であれば japan\_kanto\_sttf@yahoo.co.jp からのこれらのメールは拒否しないように設定してください。

学連から送信したメールが大量にエラーになると、大変混乱します。

### ●国際交流届の件

日卓協の国際交流届が新しくなりました。

日卓協HP→「大会について」→「国際交流届 申し込みフォーム」で届出できます。

<http://www.jtta.or.jp/tournament/tabid/229/Default.aspx>

関東学連登録選手は、海外に渡航して国際交流を行なう際、渡航の1ヶ月前をメドに、この届け出を行なってください。

従来の書類での提出も可能です。書類の場合は、届を記入し

- ・「関東学連」(japan\_kanto\_sttf@yahoo.co.jp)
- ・「自分の所属する各都道府県卓協(東京都卓球連盟、神奈川県卓球協会、など)」の2箇所にメール添付で申請をするようにしてください。

### ●全日本選手権 予選会申請書の件

現在、所属している都道府県でなく、卒業高校の都道府県から全日本選手権の予選会に出場を申請する場合、7年前から別紙の申請書の提出が必要となった。

申請の流れ

本人→所属大学の登録地の加盟団体→本人→出場を希望する加盟団体

例) 明治大所属の青森山田高卒

本人 → 東京都卓球連盟 → 本人 → 青森県卓球連盟

※この書類の提出先は、学生卓球連盟ではなく、各県卓協であることに注意。

協会について

TOP > 大会について > 国際交流届 申し込みフォーム

大会について

大会についてTOP

国内大会

国際大会

国内大会ランキング

公式大会優勝記録

国際交流届 申し込み  
フォーム

国際交流届 申し込みフォーム

- ・ 下記空欄を出来る限りご記入ください
- ・ 海外へ渡航される前に外務省の海外安全ホームページ<http://www.anzen.mofa.go.jp/>で安全情報を必ずご確認ください。
- ・ 外務省“たびレジ”“ORRnet” <https://www.sairyu.mofa.go.jp/>の登録を強く推奨します。
- ・ 交流者が複数になる場合は、名簿リストファイルをフォーム末尾の「名簿リスト」のフォームから送付してください。
- ・ 記入方法がわからない場合、うまく送信できない場合などは下記の資料をダウンロードいただき、日本卓球協会へ郵送するか、メール添付にてお送りください。  
 ☆国際交流届(PDF) ☆国際交流届(ワードファイル)

交流情報

交流の目的 ※

交流内容(大会名など)

交流先協会名

交流者所属団体 ※

お選びください

交流者所属クラブ名

交流者氏名 ※

交流者氏名(ふりが  
な) ※

性別 ※

男  女

年齢 ※

区分 ※

選手  役員  指導員

交流の期日

20xx年○月○日～20xx年×月×日

交流の場所

会場・クラブ名・住所をご記入下さい。

主催者

後援者

国歌・国旗使用

有  無

国歌・国旗使用詳細

国歌・国旗を使用する場合、「いつ」「どこで」「どのように」使用するか記載して下さい。

交流費用負担者



連絡先(日本)

名前 ※

名前(ふりがな) ※

郵便番号  住所検索

例) 150-0041 (ハイフンを入れてご記入ください)

都道府県

住所

町名、番地、建物名、部屋番号までお書きください

電話番号 ※

例) 03-1111-1111

メールアドレス ※

連絡先(渡航先)

名前

名前(ふりがな)

住所

電話番号

メールアドレス

日本卓球協会への依頼事項

依頼事項詳細

外務省渡航登録

登録済み(たびレジ)

登録状況  登録済み(ORRnet)

これから登録する

外務省「たびレジ」ORRnet <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>

複数名を一括して届け出る場合

名簿リスト

参照...

ナショナルチームスポンサー



## 国際交流届

- ・ 下記空欄を出来る限りご記入後、所属している 47 都道府県加盟団体へ提出してください。
- ・ 提出はメール添付送付をお願いします。不明の場合は、日本卓球協会へ送付してください。
- ・ 海外へ渡航される前に外務省の海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/> で安全情報を必ずご確認ください。
- ・ 外務省“たびレジ”“ORRnet” <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/> の登録を強く推奨します。
- ・ 交流者が複数名になる場合は、名簿リストを別紙にて送付してください。

交流の目的				
交流内容	大会名	その他		
交流先協会名				
所属(クラブ名)	交流者氏名	性別・年齢	区分	その他
	(ふりがな )	男 女 歳	選手 役員 指導者	
交流の期日	年 月 日 ~ 年 月 日			
交流の場所 会場・クラブ名・住所				
主催者				
後援者				
国歌・国旗使用	有 (いつ・どこで・どのように)			無
交流費用負担者				
連絡先(日本) 名前・住所 電話・メールアドレス				
連絡先(渡航先) 名前・住所 電話・メールアドレス				
日本卓球協会への依頼事項				
外務省渡航登録	登録済 ( たびレジ ・ ORRnet )	これから登録する <a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/</a>		

平成 年 月 日

天皇杯・皇后杯 平成 年度全日本卓球選手権大会  
予選会申請書

都 道 卓球連盟  
府 県 卓球協会 会長 殿

\*卒業高校所在地加盟団体名を記入

下記種目において貴団体の予選会に出場を希望いたします。

ふりがな	*	男・女	年齢
名前	*	*	* 歳
卒業高校名	*	所在地	* 都道府県
大学名	*	登録地	* 都道府県
連絡先	*		
* 出場を希望する種目(出場を希望する種目を○で囲む)			
シングルス		ダブルス	混合ダブルス

\* 本人記入欄

(大学の登録地 加盟団体)

上記選手が登録していることを証明いたします。

平成 年 月 日

加盟団体名

会長

印

(卒業高校所在地 加盟団体)

上記選手が本団体の予選会に出場することを承認いたします。

平成 年 月 日

加盟団体名

会長

印

注)この申請書は、日本学生卓球連盟に登録している選手が、卒業高校所在地の加盟団体で  
標記大会の予選会出場を希望する選手が使用する申請書です。

(申請の流れ)

本人 ⇒ 所属大学の登録地の加盟団体 ⇒ 本人 ⇒ 出場を希望する加盟団体

※予選会出場の承認した加盟団体は本用紙を所属大学の登録地加盟団体にFAXをすること。

※本大会に出場決定した場合のみ予選会出場した加盟団体より日本卓球協会事務局へ参加申込書と一緒に本用紙を提出すること。

2017.9.22

各校監督・主将・主務各位

関東学生卓球連  
盟 理事長 黒羽隆



## 所沢市民体育館利用方法について

平素は関東学生卓球連盟の事業運営にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて表題の件につきまして、今後大会事業で所沢市民体育館を利用するにあたり注意事項がございます。リーグ戦終了後体育館の方より厳しく指導があり、今後利用方法を守っていただきますようお願いいたします、という内容でした。各校監督、選手、OB・OG、選手関係者の方々におかれましては、体育館側で決められた事項を順守の上、ご観戦、応援の方よろしくお願い申し上げます。

### 記

- 1、 入退場の件  
監督、選手、コーチ、OB・OG、関係者含む応援の方々には、必ず2階出入口より入退場されますようお願いいたします。1階からの出入口は他の施設利用者専用となっておりますので利用できません。
- 2、 上履きと下履き入れ（袋）持参  
体育館にあるスリッパは大会以外の施設利用者専用です。必ず上履きをご持参くださいますようお願いいたします。また、1階下駄箱も大会以外の施設利用者専用となりますので下駄箱は使用できません。
- 3、 駐車場利用の件  
駐車場は体育館裏にあります有料駐車場(¥200)をご利用ください。運営側が利用する駐車スペースに無断駐車しないようお願いいたします。
- 4、 多目的トイレ  
多目的トイレについては、障害者専用のトイレとなりますので、利用しないようお願いいたします。一般トイレをご利用ください。
- 5、 体育館の利用方法が守れないことを含め、大会運営に支障をきたす方がおられた場合、退場をしていただく場合もございます。

各校監督、主将、主務におかれましては、選手はじめOB・OG、関係者の方々へ今一度周知徹底をお願いする次第です。

ご理解ご協力よろしくお願い申し上げます。

● 関東学連の会計処理の件

- 基本的に、関東学連へのお金の支払い（登録料、大会参加料等）は、コンビニ払いの請求書によって行なってください。  
支払期限内に、確実に払うようにしてください。
- コンビニで支払い時に渡されるストアスタンプ付きの領収書が正規の領収書です。（現在、男女合計約160チーム中、約150チームはこれで問題なく処理が来ています）
- 領収書の再発行は出来ません。領収書を紛失することは、現金を紛失することと同じ意味を持ちます。  
自己責任で、しっかり管理するようにしてください。
- 止むを得ず、学連の連盟印入りの領収書が必要な場合は、コンビニ払いの領収書との交換になります。（領収書の二重発行を防止するため）。  
郵送や持参によって、コンビニ払いの領収書を提出するようにしてください。
- 例外的にコンビニ払い以外の方法で学連に支払いをする場合は、手渡しか、銀行振り込みとなります。  
関東学連の銀行口座は  
「三井住友銀行 渋谷支店 普通  
店番号 654  
口座番号 5127505 関東学生卓球連盟 会長 鈴木一雄  
（現在は、まだ栗本キミ代名義。近日中に変更予定）」  
です。  
振込人は、「チームコード+大学略称+用途」としてしてください。  
例) 「198 ミホンダイ トウロクリョウ ハルリーグ」  
（見本大学が、登録料と春リーグ関連の参加料などを振り込んだ場合）。  
学連の連盟印入りの領収書が必要な場合は、振込票との交換となります。

平成26年6月24日

関東学連加盟校各位

平成26年度版・各種オープン大会への出場について

関東学生卓球連盟  
会 長 渋谷五郎  
理事長 鈴木一雄  
幹事長 長田拓也

拝 啓

時下、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。  
さて、表題の各種オープン大会への出場の件につき、下記の通り、ご連絡いたします。

平成21年4月17日より、オープン大会における団体戦の混成チーム禁止などの規制が関東学連の独自規定として定められていました。

それから5年が経ち、この規定が実態に即していない弊害なども散見されるようになったことから、平成26年6月24日に行なわれました関東学連・第3回理事会において、この一部を改訂して、下記の通りとすることが決定いたしました。

- ・国体（及び、国体予選）に関しては、県名チームでの出場を認める。
- ・地域エリア（市区町村など）の肩書で出場する場合は、所属大学名の明記は必須とせず、出場を認める。  
(例：「〇〇市チーム」としての出場を可能とする)
- ・その他の大会に関しては、チーム名、ゼッケン、プログラムなどのいずれかに大学名が明記されることを前提として出場を認める。  
これにより、地域や高校のOBチームなどに関しても、「〇〇高校OB（×××大）」のように、併記する形でも、現所属の大学名を明記すれば出場可能となる。
- ・他所属チームの選手との混成チームで団体戦に出場する場合は、申請書の提出を要する。
- ・日本リーグのレンタル制に伴う所属名の表記は、日学連の規定に従う。  
(平成26年度現在は禁止)
- ・その他、この原則での運用し、支障が発生するようであれば、今後、さらに検討する。

今後、加盟校の皆様におかれましては、上記原則をご理解いただき、周知・徹底をお願いいたします。また、運用上での詳細の連絡を、関東学連のHP (<http://kanto-sttf.jp/>) において行なう可能性がありますので、定期的に確認をお願いします。

以 上

年 月 日

関東学生卓球連盟  
会長 鈴木一雄 殿

\_\_\_\_\_大学  
申請者氏名 \_\_\_\_\_

オープン大会への混成チームによる団体戦出場申請書

本校の下記の選手が、オープン大会に他所属チームの選手と混成チームを編成して出場致しますので、ここに申請いたします。

なお、出場にあたっては、「チーム名」、「ゼッケン」、「プログラム」などのいずれかに大学名が明記されることによって、本来の所属が明確にされることを約束します。

大会名 : \_\_\_\_\_

大会日時 : \_\_\_\_月\_\_\_\_日 (\_\_\_\_) ~ \_\_\_\_月\_\_\_\_日 (\_\_\_\_)

大会会場 : \_\_\_\_\_

大会出場チーム名 : \_\_\_\_\_

大会出場選手名 : \_\_\_\_\_ 、 \_\_\_\_\_ 、  
\_\_\_\_\_ 、 \_\_\_\_\_

混成チームを組む相手の所属名・選手名など :

\_\_\_\_\_

※出場を認めない場合もあります。(チーム名が明らかに適切ではない場合など)  
学連からの連絡が確実に受けられる連絡先を記入ください。

TEL : \_\_\_\_\_ FAX : \_\_\_\_\_

メール : \_\_\_\_\_

※関東学連事務所にメール、またはFAXで申請してください。

メール : japan\_kanto\_sttf@yahoo.co.jp FAX番号 : 03-3496-9668

関東学生 OB・OG 卓球連盟  
 会 長 鈴木 一雄  
 理事長 多賀 康之

関東学生 OB・OG 卓球連盟 加入のお願い

拝啓、貴卓球部におかれましては、益々ご発展のこととお喜び申し上げます。OB・OG 連盟も加盟校の皆様のご理解ご協力により、今日まで多岐にわたり活動を続けてまいりました。本年度もさらに活動を活発化させ、関東学連の現役学生を側面から応援し、再び世界卓球の覇権を関東学連の学生が取り戻すため我々OB・OG が結束しなければなりません。つきましては、各 OB・OG 会の皆様に趣旨をご理解いただき、新年度学連登録に合わせて OB・OG 連盟への加入をお願いする次第です。(年会費 1 万円)

主な活動予定として①会長杯卓球大会の主催②OB・OG 懇親会の開催③OB・OG 卓球大会の開催。②、③については会費制とし、残額を現役学生の強化費として応援等、資金面においても支援する体制づくりを確立させたいと考えております。

懐かしい友人との楽しい再会を期待して、また関東学連のさらなる発展を応援するため、是非 OB・OG 連盟へご加入いただきますようお願い申し上げます。敬具

平成 3 0 年度関東学生 OB・OG 卓球連盟 登録申込書

大学名	OB・OG 会名		
会長又は 代表者名	自宅住所〒	TEL	
	メール (必須) :	FAX	
幹事長又は 理事長名	自宅住所〒	TEL	
	メール (必須) :	FAX	
① OB・OG 卓球 連盟への代表 者名	自宅住所〒	TEL	
	メール (必須) :	FAX	
② 代表者の代理 者名	自宅住所〒	TEL	
	メール (必須) :	FAX	

① OB・OG 連盟への代表者は会長または幹事長と重複しても差し支えありません。

② 加入締め切り 4 月末。

送り先 メール [japan\\_kanto\\_sttf@yahoo.co.jp](mailto:japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp) FAX 03-3496-9668